

令和 8 年（2026 年）1 月
滋賀県農業技術振興センター

水稻の技術対策情報

異常高温を意識した対策の実践を！

令和 7 年は 6 月中旬から異常な猛暑と多照・少雨となり、乳白粒や基白粒、背白粒などの白未熟粒が多発し玄米外観品質が大幅に低下しました。

令和 8 年産に向けて、近江米振興協会発行「猛暑に打ち克つイネづくり」の内容を参考に猛暑対策に取り組みましょう。



猛暑に打ち克つイネづくり
(近江米振興協会 HP)

高温年では一般的に全量基肥(一発肥料)栽培では肥効が早まり、登熟後期に肥料切れを起こす傾向があるので、基肥と穂肥を分けて施用する**分施肥体系が収量・品質の確保に有効**です。また、全量基肥(一発肥料)栽培の場合は、異常高温対策として**「耐暑肥」**を実践しましょう。

たいしょごえ 耐暑肥

- ☀ 地力が低いほ場や籾数過多のほ場では登熟期間の葉色が低下しやすく、登熟不良となり白未熟粒や屑米の増加が懸念されます。
- ☀ 高温における登熟障害(白未熟粒など)を抑え、水稻の活力を維持するための追肥が「耐暑肥」です。
- ☀ 以下の①または②の場合、**全量基肥(一発肥料)栽培**であっても、**出穂 11 日前(幼穂形成期の 14 日後)から出穂 4 日前(早い穂が出始める頃)までに 2 kg N/10a を限度に追加施用**することで登熟の改善が図れます。

①葉色が淡い場合。

出穂 11 日前(幼穂形成期の 14 日後)までの葉色が、葉色板で 4.0 (SPAD 値 36)以下

②生育が旺盛で籾数過多が予想されるほ場において、**葉いもちが発生していない**場合。

コシヒカリの目安 (60 株/坪：茎数 25 本/株以上)
(50 株/坪：茎数 30 本/株以上)

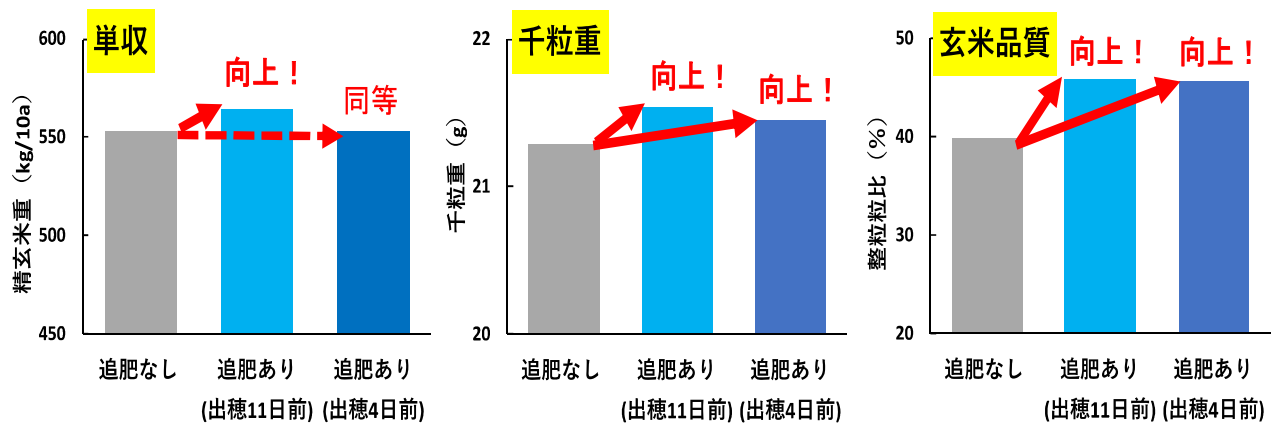


田んぼを確認して
考えて
みよう！

！ 注意点 ！

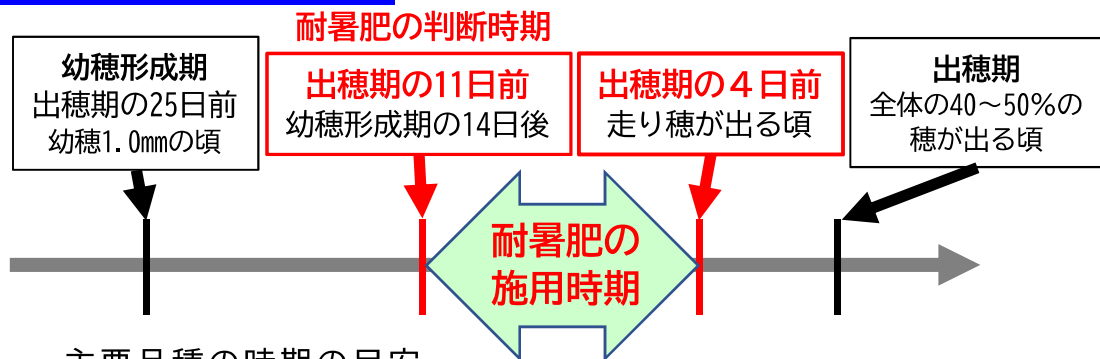
- ☀ 必ず自身が水稻を観察し、**倒伏リスク**も考慮して追肥を施用するか判断する。**食味に影響しないよう施肥の遅れや過剰な施肥に注意！**
(従来からの「実肥」ではありません。)
- ☀ **環境こだわり栽培**では、**有機質肥料**を使用するなど**施肥基準順守！**
- ☀ **散布方法**は**ドローン等**の使用を検討し、**熱中症対策に留意！**

耐暑肥の効果



全量基肥栽培「コシヒカリ」に対する追肥効果
(滋賀県農業技術振興センター 令和4～6年)

耐暑肥の施用時期



主要品種の時期の目安

	幼穂形成期	出穂期11日前	出穂期4日前	出穂期
みずかがみ	6月27日	7月11日	7月18日	7月22日
コシヒカリ	7月2日	7月16日	7月23日	7月27日
日本晴	7月15日	7月29日	8月5日	8月9日
秋の詩	7月19日	8月2日	8月9日	8月13日

平成31年～令和5年の水稻奨励品種決定調査(滋賀県農業技術振興センター)の5年間の平均値。
移植は5月10日、中苗(30日苗)。
実際の生育時期は当該年の気象や地域、移植時期等によって変動するので注意。

お問い合わせ先

- 滋賀県農業技術振興センター 農業革新支援部 TEL:0748-46-4392
- 大津・南部農業普及指導センター TEL:077-567-5421
- 東近江農業普及指導センター (東部普及指導係) TEL:0748-22-7727 (西部普及指導係) TEL:0748-46-6504
- 湖北農業普及指導センター TEL:0749-65-6630
- 甲賀農業普及指導センター TEL:0748-63-6127
- 湖東農業普及指導センター TEL:0749-27-2228
- 高島農業普及指導センター TEL:0740-22-6027